

# 2026 年度 法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 科目等履修生 募集要項

本大学院の授業科目の履修を希望する者には、専門職大学院学則第 47 条の規定により、定員に余裕のある場合に限り、選考のうえ「科目等履修生」として履修を許可します。履修することができるのは、正規学生の登録がある授業科目のみです。

## 記

### 1 募集研究科・専攻

イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻  
(<https://www.im.i.hosei.ac.jp/>)

### 2 在籍期間

(春学期) 2026 年 4 月 1 日 ～2026 年 9 月 15 日  
(秋学期) 2026 年 9 月 16 日～2027 年 3 月 31 日

### 3 履修できる単位数 1 年につき 20 単位以内

※大学院科目等履修生規程第 6 条適用外

※履修ガイド(2026 年度版)「[開講科目一覧](#)」の「他専攻」項目が○の科目のみ履修可能です。ただし「ITC ケース研修」は、イノベーション・マネジメント研究科修了生に限り受講可とし、出願期間は 3 月 13 日～3 月 20 日となりますのでご注意ください。

※指定の科目以外でも、正規学生の履修状況により科目等履修生の履修を制限することがあります。

※同一曜日・時間帯で開講される科目を複数履修することはできません。

※GMBA プログラム向け科目（履修ガイド P12 に記載）は履修できません。

### 4 出願期間（必着）

- (1) 春学期出願期間：2026 年 3 月 12 日（木）～3 月 19 日（木）  
（受付科目：春学期科目・春学期集中科目・秋学期集中Ⅰ科目・「ITC ケース研修」）
  - (2) 秋学期出願期間：2026 年 7 月 23 日（木）～7 月 30 日（木）  
（受付科目：秋学期科目・秋学期集中Ⅱ科目）
- ※簡易書留郵便またはレターパックプラスにて送付してください。

### 5 出願先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9  
法政大学大学院事務部専門職大学院課 IM 研究科担当 電話 03-3264-4341

### 6 出願資格

次の (1) 及び (2) の資格をどちらも満たしていること。

- (1) 職歴上の資格（次の a. に該当すること）
  - a. 海外を含む民間企業や行政機関、公益法人等において、原則3 年以上のフルタイムでの実務経験（パート・アルバイトは含まない）を有する者
- (2) 学歴上の資格（次の a. ～h. のいずれかに該当すること）
  - a. 大学を卒業した者
  - b. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
  - c. 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
  - d. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学

校教育における16年の課程を修了した者

- e. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- f. 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者
- g. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- h. 文部科学大臣の指定した者

※（2）a. ～h. は、春学期科目は2026年3月31日まで、秋学期科目は2026年9月1日までの見込み者・予定者を含む。

## 7 出願書類

- (1) 入学願書（様式1）
- (2) 履歴書（様式2）
- (3) 卒業（見込）証明書（原本。大学院卒の方は学部・大学院ともに証明書が必要）
- (4) 成績証明書（原本。編入学された方は編入前後とも必要。大学院卒の方は学部のみ必要）
- (5) 住民票（マイナンバーの記載がないもの。海外在住の外国籍志願者は「パスポート写し」を提出）
- (6) 学位取得証明書（外国の学校を卒業、修了した者のみ提出）
- (7) 日本語能力に関する証明書  
（外国籍志願者のみ。日本語能力試験 N1 合格または日本留学試験（EJU）日本語 330 点以上）
  - ・日本語能力試験 N1  
…「合否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
  - ・日本留学試験（EJU）日本語 330 点以上  
…「成績通知書」、「成績に関する証明書」または「成績確認書」

注1. 同一年度内に本研究科科目の履修を複数回希望する場合、2回目以降は入学願書以外の書類を省略できます。

注2. 大学を卒業見込みで出願された場合は、入学後に「卒業証明書」「成績証明書」を提出いただきます。（方法は別途ご案内）

注3. 出願資格を取得見込みで提出し、入学日までに要件を満たせない場合は履修許可を取り消します。

注4. 外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了した場合（いずれも見込みを含む）、「学位取得証明書」「成績証明書」は、日本語または英語のものを提出してください。出身の教育機関が発行した証明書が日本語または英語ではない場合、以下の①～③全てをご提出ください。

①証明書原本（日本語、英語以外）

②翻訳（日本語もしくは英語の翻訳を自分で用意）

③大使館・公証処での公証（翻訳が正しく証明書と翻訳内容が一致していることを公証したもの）

注5. 中国の大学・大学院を卒業・修了の方は、大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の電子認証報告の PDF ※を印刷し出願書類として郵送するとともに、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学（innovation@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

※学位取得証明書：「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」

成績証明書：「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

## 8 学費

### (1) 登録料

10,000円（イノベーション・マネジメント専攻修了生は登録料免除）

※ただし、同一年度内に本大学院内で科目等履修生の登録料を納入済みの場合は不要です。出願時に特別学生証のコピーを提出してください。

### (2) 履修料

1科目〔2単位〕につき97,500円（1科目〔4単位〕は195,000円）

※イノベーション・マネジメント専攻修了生は上記金額の半額となります。

注. 履修許可後に不正等が発覚し、大学より取り消し処分を受けた場合は登録料および履修料は返還しません。

## 9 履修許可および学費の支払いについて

履修許可の時期は春学期出願の場合は5月下旬、秋学期出願の場合は10月上旬となります。別途、学費振込についてご連絡いたしますので、指定された期間内に、指定の振込用紙にて銀行振込してください。なお、一旦納入された学費は理由の如何にかかわらず返還しません。

## 10 単位の認定・証明書の発行について

履修した科目の単位修得が認められた場合は、本人の申請により成績証明書を発行いたします(有料)。

## 11 外国人留学生のビザについて

本学大学院の科目等履修生制度では、外国人留学生出願に際しては、原則として、科目等履修生として本学に在籍する期間(春学期は2026年9月末日まで、秋学期は2027年3月末日まで)以上の期間を日本に滞在可能または更新可能なビザを有していることを条件とします。

以下の理由により、本研究科では「科目等履修生」になっても留学ビザは取得できないのでご注意ください。

- (1) 本研究科では科目等履修生として最大20単位を出願することができますが、審査の結果、複数科目が受講不許可となった場合、「出入国管理及び難民認定法第7条第1項第2号の基準を定める省令」(法務省令)で定められている「一週間に付き10時間以上」(6科目以上)の履修ができず、留学ビザの取得(または更新)が行えません。
- (2) 本学での受入手続きがすべて完了するのは、春学期出願の場合は5月下旬、秋学期出願の場合は10月上旬となります。それからビザ申請～発給までおよそ1～2カ月の時間を要する為、留学ビザの発給が完了するのは授業が終了する各学期末となってしまいます。

## 12 入学後の単位認定について

イノベーション・マネジメント研究科の正規課程に入学した場合、本プログラムで修得した単位※を上限20単位まで認定することができます。ただし、単位はRR/RS(認定)評価となり、修了単位として換算されますが、GPAや奨学金査定の対象外の扱いとなります。

また、中小企業診断士登録養成課程への入学を検討されている方は、入学年度に必修科目を修得しなければならないため、科目等履修生として修得した同課程の必修科目は単位認定することができません。※正規課程入学時点において専門職大学院学則別表Ⅰ(イノベーション・マネジメント研究科設置科目)に記載の科目が対象となるため、科目の改廃等により認定されない科目が生じる場合がございます。

## 13 その他

### (1) 入学後の施設利用

図書館、AVライブラリー、スタディールーム、(必要に応じて)大学のネットワーク等を利用することができます。

### (2) 通学定期・学割

科目等履修生は非正規学生のため、通学定期および学割を利用することはできません。

### (3) オンライン受講環境準備について

本学では、授業の一部にオンライン授業を導入しております。その他、学習支援システムを用いての課題や資料の配布、レポート等の提出を行う授業があります。授業以外にも日常的な学習活動においてパソコン等の活用や、シラバスの閲覧、成績発表もWeb上で行われます。つきましては、各自でパソコンやタブレット等の機器及びインターネットに接続し、授業を受講できるレベルの通信環境のご準備をしていただくようお願いいたします。また、大学の授業においても一部パソコン等を活用した授業が行われますので、各自でノート型パソコンをご準備し、必要に応じて大学に持参できるようご準備ください。なお、入学前に必ず購入する必要はありません。

以 上